

ガバナー公式訪問

国際ロータリー
第2620地区ガバナー
牧田 静二 様

夢をかたちに

～ 楽しく魅力あるロータリーを目指して ～

- 2008～09年度 李東建(D. K. L e e -韓国)国際ロータリー会長のテーマは、”Make Dreams Real”「夢をかたちに」です。李会長はこのテーマを選んだ理由について 「いま、全世界で疾病や飢餓などで命を落とす5歳未満の子供が毎日3万人を超えています。こうした子供に光を当て子供達の夢をかたちにすることをロータリーの使命としたい。」と訴えました。そして、全世界からポリオを撲滅することをR Iの最優先課題とすると述べると共に、保健・飢餓追放、水保全、識字率向上を昨年に引き続きR I会長強調事項とすると発表しました。
- 本年度の地区目標、地区方針は既に地区協議会等で発表したとおりです。
ロータリーの活動の基本は何といっても会員の増強にあると思います。いま、日本のロータリークラブはどこも会員の減少と高齢化の問題に悩まされており、残念ながら当地区においても会員の減少が続く歯止めがかかっておりません。こうした傾向にストップをかけることを最優先課題としたいと思います。従って今年は会員の増強に力を入れ、「各クラブ純増1名以上」の目標を達成されるようお願い致します。
- 今から百年以上前、ポール・ハリスたちがシカゴでロータリー運動を始めた時から、「会員ひとりひとりが自分の事業や専門職務の道徳的水準を高め、その業務を通じて社会に奉仕する」という職業奉仕の精神を運動の中心に据え、綱領に掲げてきました。この精神の普及なくしてはコンプライアンス(法令遵守)の徹底はないと思います。私はロータリーの会員が増加し、その精神が広まるのがとりも直さず今日の社会を良くする道であると強く信じております。
- ロータリーの魅力は、“Fellowship and Vocational Service” とりわけ、友情・人間関係にあると考えます。すばらしい友人、仲間は単に長くロータリーに在籍しただけで得られるものではありません。奉仕に親睦に共に汗を流してはじめて得られるものであります。またロータリーは自前のお金と時間を使って活動するものですから楽しいものでなければ長続きしないと思います。
各クラブとも活発な奉仕活動、楽しい例会で魅力あるロータリークラブを目指してがんばって下さい。



出席報告 渡会 委員

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	9/22	50名	41名	7名	—	名	85.4%
前 回	9/29	50名	45名	6名	—	(名)	93.9%
本 日	10/6	50名	43名	6名	87.7%	(名)	—